

「誰もが納められる」「保険料に引き下げを！」

「加古川市の国民健康保険料の引き下げを求める会」を結成

高すぎる国民健康保険料を「誰もが納められる」保険料に引き下げを求めて、加印社会保障推進協議会(会長 橋本能直支部長)が中心となり、「加古川市の国民健康保険料の引き下げを求める会」が結成された。

加古川市が行った二〇〇八年度の保険料改定は昨年度より総被保険者一人あたり約二万円の引き上げとなり、兵庫県社会保障推進協議会が行った「国保一〇市アンケート」結果でも引き上げ額が一〇市中で第一位、保険料額でも芦屋市について第二位となった。

市当局は値上げの理由として、①後期高齢者医療制度の実施による加入者数減少による保険料減収、②「保険医療費」が毎年増加、③介護納付金に見合

う「介護分」保険料への増額予定、④収納率低下による調整交付金七%削減のペナルティを受けたなどを列挙している。

これらについてはさらに詳細な検討を加える必要があるが、市の一般会計からの繰入金金は、総被保険者一人あたりの金額では県下一〇市の中では最低クラスに位置しており、繰入金を高砂市や芦屋市、西宮市なみに引き上げれば、保険料を加入者一人あたり一万円程度引き下げが可能である。

「会」では、加古川市の国民健康保険料の引き下げを求める署名運動に取り組みとともに、保険料滞納者に対する資格証明書や短期保険証の発行、未交付などの制裁をやめさせ、すべての加入世帯に保険証を交付するよう求めている。

兵庫県下主要10市 総被保険者一人あたりの国保料額の比較

	2008年度 保険料	2007年度 保険料	引上げ額	2008年度 一般会計繰入金
芦屋市	111,691	98,783	12,908	21,836
加古川市	104,775	85,196	19,579	12,524
姫路市	100,313	96,820	3,493	10,744
西宮市	98,098	103,217	-5,119	18,710
明石市	95,584	88,684	6,900	12,677
神戸市	86,686	83,637	3,049	16,164
高砂市	83,977	91,344	-7,367	23,419
宝塚市	83,925	86,963	-3,038	20,915
尼崎市	83,876	84,670	-794	19,100
伊丹市	79,196	81,666	-2,470	16,191
10市平均	92,812	90,098	2,714	17,228

※兵庫県社会保障推進協議会「国保10市アンケート」結果より

会員懇談会&新年会 ご案内

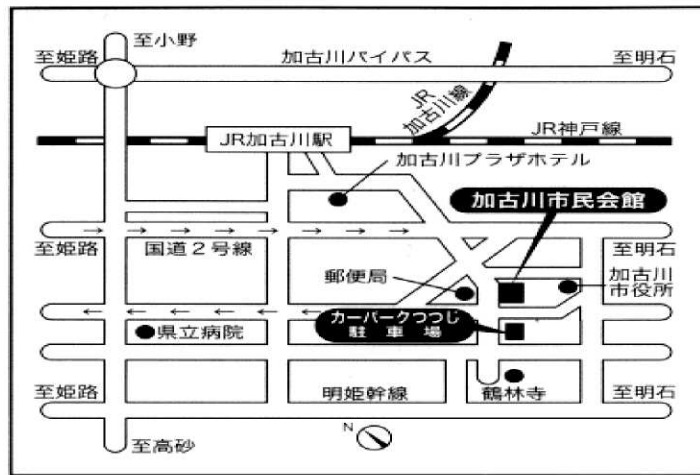
税務調査への心がまえ

—税務調査の最近の傾向と対策—

支部では「税務調査への心がまえ」と題し新年会を兼ねた会員懇談会を企画しました。税務調査の最近の傾向と対策について、食事をしながらざっくばらんに意見交換も行います。ぜひご出席いただきますようご案内申し上げます。

日時 2009年1月24日(土)午後6時~8時
 場所 加古川市民会館 2階レストラン「つつじ」
 講師 協会税務講師団 浦上 立志 税理士
 参加費 3,000円(資料代・食事代含む)

* 食事をご用意しております



参加申込は、FAX 078-393-1802 まで

市町名〔 〕
 医療機関名〔 〕
 お名前〔 〕
 お電話〔 〕